

日時:2016 年 10 月 29 日(土)13:00~17:00

場所:国際文献社会議室(江戸川橋)

出席:加藤 隆史、石原 將市、尾崎 雅則、石川 謙、平岡 一幸、高橋泰樹、松山 明彦、尾崎良太郎、  
物部 浩達、徳久博昭、宇佐美 清章

事務局:鈴木美保子(国際文献社)

欠席:浦山 健治、内藤 裕義、鈴木 成嘉 (以上、敬称略)

1. 会長挨拶

2. 分掌確認 各理事の担当の分掌の確認を行った。

3. 報告および審議事項

3-1 2015 年度第 5 回理事会議事録案の承認

3-2 第 5 回提示社員総会議事録案の承認

3-3 2016 年度第 2 回理事会議事録案の承認

上記3件の議事録(案)が承認された。

3-4 総務委員会

[報告事項]

1. 会員状況 新規入会者、退会者、会費未納による退会処理数が報告された。
2. 将来構想委員会および、20 周年記念委員会状況についての報告がなされた。

[審議事項]

1. 学会細則 10 条の 1-6 に対応する委員会(編集委員会、研究委員会、行事委員会、総務委員会、財務委員会、表彰委員会、国際委員会)の設置と各委員会の委員が認められた。

- ・編集委員会[尾崎(良)理事、物部理事](細則 10 条の 1)
- ・研究委員会[徳久理事、宇佐美理事]および  
行事委員会[浦山理事、石川理事](細則 10 条の 2)
- ・総務委員会[石川理事、平岡理事] および  
財務委員会[高橋理事、松山理事](細則 10 条の 3,4)
- ・表彰委員会[尾崎(雅)副会長、平岡理事](細則 10 条の 5)
- ・国際交流委員会[徳久理事、宇佐美理事](細則 10 条の 6)

2. 次年度代議員数(について、2016 年度と同じく30名とし15名改選することが認められた。

3. 学会細則 10 条の 7 に規定される委員会(役員選考委員会、代議員選任委員会、選挙管理委員会、名誉会員審議委員会)の設置と下記の委員が認められた。なお、委員で未定の部分については、各委員会の委員長に一任することが認められた。

(1) 役員選考委員会

委員長:石原副会長 幹事:石川理事、委員:高橋理事+正会員若干名(理事以外)

(2) 代議員選任委員会

委員長:徳久理事 委員:尾崎(良)理事、物部理事、宮地弘一氏(正会員)

(3) 選挙管理委員会(役員、代議員候補者選挙)

平岡理事、石川理事

#### (4) 名誉会員審議委員会

委員長:加藤会長、 委員:石原副会長、尾崎(雅)副会長、石川、平岡総務理事

- 4, 日本液晶学会賞公募、名誉会員候補者推薦、役員候補者選挙、代議員選挙に関する各種公募文案が認められた。
- 5, 次年度役員数について審議が行われ、役員の詳細を検討と併せて次回理事会にて決定することとなった。
- 6, シニア会員会費について 総会で理事会提案の金額に意見が寄せられたため、他学会の制度を調査し検討した結果、正会員の半額とすることとなった。
- 7, 液晶学会賞(技術開発賞)規定の規定に関して下記のように変更することが認められた。

改定案	現行
液晶またはこれに関係がある科学技術において特に優れた成果を挙げ、産業界の発展に貢献した会員	液晶技術において特に優れた成果を挙げ、産業界の発展に貢献した会員

- 8, 液晶学会論文賞および奨励賞 C 分野の名称について、現行の「デバイス」から「デバイス、応用」への変更が認められた。

#### 3-5 財務委員会

##### [報告および審議事項]

- 1, 液晶学会20周年用の資金について 総会での承認に基づき、特別会計として扱う旨の報告があった。
- 2, フォーラムの収支計画書について、収入欄に学会からの「支援金」の項目があるが、支出側に該当する項目がなく、フォーラム担当者からの問い合わせがあった旨の報告があり、研究担当理事が計画書のフォーマットを変更することと、名目を支援金から準備金へ変更することとした。  
また、フォーラム講演会講師の領収書に関して、法律上は源泉徴収も含んだ金額となることが確認された。

#### 3-6 編集・情報委員会

##### 【編集委員会】

##### [報告事項]

- 1, 学会誌の発行  
学会誌 Vol.20 No.3、および Vol.20.No.4 の発行が報告された。
- 2, 液晶学会 20 周年に関して
  - 1)【出版物】実験科学講座(仮)
  - 2)【学会誌】液晶 20 周年記念特集号 2017 年 7 月号および 10 月号
  - 3)その他 Ekishopedia(Wiki)の三企画を準備していることが報告された。

##### [審議事項]

- 1, Chemical Abstracts Service (米国化学会)に液晶学会誌の情報を提供するために、電子ジャーナルだけを閲覧できる ID&PW を提供することが認められた。
- 2, 日本液晶学会の著作権規程の制定について弁護士との打ち合わせの上で作業を進めることが認められた。なお、著作権規定の範囲としては、討論会予稿、学会誌記事、学会出版物著作とし、フォーラム関連の著作物(予稿および当日資料等)は含めないこととなった。
- 3, 20 周年記念関連出版に関して
  - 1) 出版物 液晶科学講座(仮)については、編集手法により大幅にコストが異なることから、複数社の見積りを行った上で、編集方法を決定することとなった。

2)液晶誌 特集号 2017年7月号、10月号は通常予算範囲で行うが、頁数増加による予算オーバー分に関しては20周年特別会計から補填することが認められた。

3)Ekishopediaの開設に関しては、執筆者制限、学会の免責事項の明瞭化などを確認しながら進めることとなった。

## 【情報委員会】

### [報告事項]

- 1, JLCS-Information (同報ML)、WEB について  
2016年7月1日～9月30日の間に、[JLCS-Information:0085]～95の10記事の配信作業をWEB管理WGにて行った(JLCS ニュースレター・液晶誌発行:6件、主催・協賛行事案内:4件)。
- 2, J-Stage への日本液晶学会討論会予稿集の登載について  
これまで予稿集原稿の公開に使用していたNIIの電子図書館(NII-ELS)が事業終了(2016年3月受付終了)にともない、JSTの運用するJ-Stageへ移管される旨の報告があった。
- 3, NIIでは討論会終了後1年半の間、有料にて非液晶学会印希望者へ本文PDFの提供を行っていた。J-Stageの同様のサービスに関してJ-Stageの委託先が2017年1月に変更になり料金体系が変化するので、その後に検討を行う旨の報告があった。
- 4, 予稿集のデータ(プログラム番号入りの編成データおよび予稿PDFファイル(予稿CD-ROM))について、J-Stage等への移管作業のため情報委員会に送付することが確認された。
- 5, 情報委員会委員、WEB管理WG委員について  
討論会終了後のWEB管理WG内での担当が以下の様に報告され、併せて、今後は年度毎にローテーションする予定であることが伝えられた。  
委員長 尾崎(良)、副委員長 物部  
委員 森武(防衛大)、吉田(阪大)  
  
WEB管理WG委員 (情報委員兼任)  
WG長 物部、副WG長 渡辺(北里大)、委員 井上(防衛大)、山本(産総研)  
  
今後、情報委員会規則を改訂し、委員長が理事との指定を外す方向で検討する。

### [審議事項]

- 1, 電子ジャーナル「液晶」の目次・書誌ページの英語化について  
電子ジャーナルのWEB上での目次ページに、英語タイトル・著者名、書誌情報に英文アブストラクト・キーワードを追加することと、そのためのデータベース変更作業の支出が認められた。

## 3-7 行事委員会

### [報告事項]

- 1, 2016年度液晶学会討論会 会計報告  
事前登録 229名、当日登録 107名、合計 336名で、討論会及び懇親会の差引収支 847,766円の黒字である旨報告された。

### [審議事項]

- 1, 2017年度液晶学会討論会 開催日程について  
2017年日本液晶学会討論会については弘前大学の吉澤篤教授現地実行委員長として弘前で開催するが、関連学会の開催日程等を勘案した結果、討論会の日程を9月13日(水曜日)～15日(金曜日)の3日間とすることが承認された。また、液晶交流会については、前日の12日、または翌日の16日とし、日時の決定は現地委員会に一任することが承認された。  
討論会の事務作業に関して、国際文献社に2016年と同様に予稿CD、参加証、領収証、名札、プログラム冊子の作成と発送を依頼することが承認された。
- 2, 2018年度以降の液晶学会討論会の開催地について  
2018年以降の討論会の開催場所について、候補地が示され、継続して検討することとなった。
- 3, 新規学生発表賞の設立について  
液晶学会討論会において、修士課程以下の学生を対象とする、虹彩賞とは異なる波票賞の新設が提案され、継続して検討することとなった。

### 3-8 研究会委員会・国際交流委員会

#### 【報告事項】

#### 1, 国際担当案件

表1に記載の3件の国際会議が開催予定である旨の紹介がなされた。

表1: 国際会議等一覧表

会議名	開催時期・場所	ご担当の先生	液晶学会の対応	
PHOSM2016	2016/11/24-27 名古屋大学	関隆広 先生	共催団体のひとつ	担当理事: 行事
国際シンポジウム「液晶 -過去・現在・未来-」	2016/11/28 中央大学	芳賀正明先生 池田富樹先生	協賛	
ILCC2018	2018/07/22-27 国立京都国際会議館	加藤隆史 先生(実行委員長) 舟橋正浩 先生(事務局長)	主催	担当理事: 行事
ACLIC2017	2017/2/13~15 台湾	Professor Wei Lee		

#### 2, 研究会担当案件

フォーラム行事予定について、資料を用いての説明が行われた。

### 3-9 表彰委員会

#### 【審議事項】

- 1, 2017年度表彰委員会委員候補者(個人賞および論文賞)について

審査員候補者が示され、表彰委員会において選考を進めることが承認された。

- 2, 2017 年度各賞選考日程  
公募および委員会日時の案が示され、承認された。

以上で予定された審議を終了し、午後 5 時閉会した。